

農業労働人口に占める女性の割合 2010年

Female share of economically active in agriculture



開発途上国では、平均して人口の半数近くが農業に従事し、農業が国の経済に重要な位置を占めています。このうち女性農業者は43%を占めていますが、彼女たちは生産資源や生産機会へのアクセスの点で、男性ほど恵まれていないのが実情です。女性農業者は男性農業者よりも生産量が少ないのですが、

これは女性の作業効率が悪いためではなく、農業投入財の利用格差に原因があることが研究によって分かっています。農業セクターが多くの開発途上国で伸び悩むなか、農業におけるジェンダーギャップ(社会的性差による格差)の解消は、農業セクターのみならず社会に大きな利益をもたらすと期待されます。FAOは、

他の国連機関やパートナーと連携しながら、女性の能力強化を目指したプロジェクトや各国への政策提言などを通じてジェンダーギャップの解消に取り組んでいます。

関連ウェブサイト
FAO Gender : www.fao.org/gender

